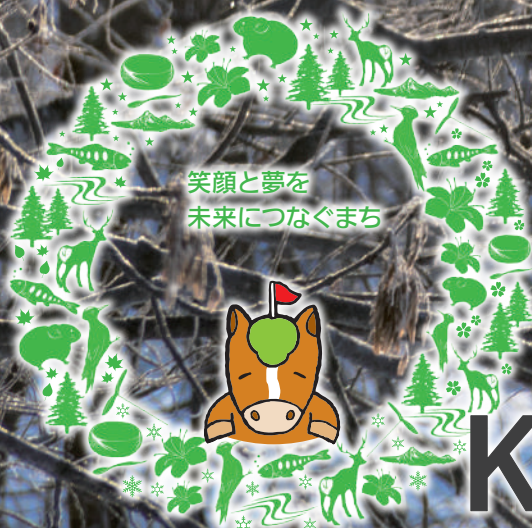


新しい年に願いをこめて



広報おげと
KETO

no.860

2021

1



笑顔あふれる 明るいまちづくりを

置戸町長 深川 正美

新年、明けましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。

また、日頃より町政の推進に多大なご支援とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

昨年は、20年ぶりとなる町長選挙におきまして、皆さまの温かいご支援をいただき、当選の栄に浴させていただきました。誠に光栄でありますと同時に、その責任の重大さに身の引き締まる思いがいたします。

新型コロナウイルス感染症は、瞬く間に世界各国で猛威を振るい、今や経済や文化、人々の生活様にも深刻な影響を及ぼしております。

我が国においても、本来であれば華々しく開催されたはずの東京オリンピック2020が延期となり、イベントなどの自粛ムードが高まる中で、本町の夏の風物詩である人間ばん馬大会も開催することができませんでした。その後も依然として終息の見えない状況から、やむなく他の恒例行事についても開催を見送ってきた次第であります。

昨年、本町は町制施行70周年の節目の年で、また、新たに第6次置戸町総合計画がスタートする年でもありました。北海道日本ハムファイターズ置戸町応援大使として中田翔選手と清水優心選手が決定するなど、町の活性化を大いに期待する年であっただけに残念な年となりました。

この間、国や道とも連携しながら本町における新型コロナウイルス感染症予防と経済対策に全力

を傾けてまいりましたが、長年の懸案事項でもありました光ファイバー未整備地域における整備に着手いたしました。今後、インターネットを利用したサービスは、農業をはじめさまざまな分野において需要が高まるものと思います。また、移住の促進や起業等、新たな可能性も期待されます。サービスが提供されましたら、ぜひともご利用いただきたいと思います。

長期政権であった安倍総理が退任し、第1次菅内閣が新たに発足しました。新型コロナウイルス感染症対策と経済政策を推進することですが、国も地方も財政事情が非常に厳しい状況にあります。地方が活力に満ちた政策実現に期待するとともに、私自身においても地方の実情について、国に対してしっかり伝えていきたいと思っています。

町長に就任してから、はや半年が過ぎましたが、皆さまにお会いできる機会も少なく、大変心苦しく思っておりました。その中で昨年11月に開催しました「まちづくり移動町長室」には、初めての試みであったにも関わらず多くの方にご出席いただき、とても有意義な意見交換をさせていただきましたことを大変嬉しく思っております。これからも、町民の皆さまからの多くのご意見を拝聴し、笑顔あふれる明るいまちづくりにしっかりと取り組んでまいります。

結びになりますが、この新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息と町民の皆さまが健康で幸多き年でありますよう心からご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

アフターコロナの 「まちづくり」に希望を抱き～

置戸町議会議員 岩藤 孝一



明けましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、希望に満ちた輝かしい新年を迎えられたことと、心からお慶び申し上げます。

また、日頃より町政の発展と議会運営に対して多くのご支援とご協力をいただいていますこと、深く感謝申し上げる次第です。議長として2年目を迎え、その責任の重さを改めて感じるとともに、置戸町のさらなる発展のために引き続き努力してまいりたいと決意を新たにしているところでございます。

昨年を振り返りますと、1月に国内で最初の新型コロナウイルス感染症が確認され、全国的に感染が拡大し、コロナウイルスに翻弄させられた年でありました。感染の拡大は世界中に広がり、国内では2千人を超える方々がお亡くなりになり、また世界的には160万人をも超えるような状況でもありました。新語・流行語大賞2020の年間大賞にもなりました「3密」の回避徹底のために、置戸町最大のイベントである「人間ばん馬大会」をはじめ、さまざまなイベントや催しが中止、あるいは延期、規模の縮小開催と、苦渋の決断をせざるを得ない1年間だったと思われます。幸いにもオホーツク管内は他の地域に比べ感染者報告も少なく、これは町民の皆さまによる「新しい生活様式」実践の賜物であると思います。

昨年は町制施行70周年のお祝いムードで盛り上がる年だったと思われますが、置戸町簡易水道再編推進事業が8年の歳月と約32億円のコストを

かけて完成、また、「おけと勝山温泉ゆうゆ」がリニューアルオープン以来、3年を経ずに入浴者数20万人を達成という明るい話題もありました。

「置戸町こどもセンターどんぐり」の増築工事の完了は、少子化と言われている時節の中では、誠に喜ばしいことだったと思います。

現在、昨年の6月に就任した深川町長の掲げる「まちづくりは 人づくり」を基本理念として、今年度より施行された「第6次置戸町総合計画」に基づいた行政運営がなされています。

スマート農業の推進や教育では欠かすことの出来ない光ファイバー回線の町内全域への整備計画、また「おけと勝山温泉ゆうゆ」広場への宿泊用「トレーラーハウス」の設置等が本年の完成に向けて計画されています。

議会としても置戸らしい計画であるか、将来像を十分に満たしているかなど、町民の皆さまとともに代表機関として監視し、提案もしていきたいと考えておりますので一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びにあたり、新年恒例の「置戸消防団消防出初式」も残念ながら今年は見送るとのことですが、この感染拡大が治まるのはいつなのか不安な状況の中、新型コロナウイルス感染症の早期の終息を願いつつ「アフターコロナ」においては、活力にあふれ、町民の皆さまが笑顔で暮らせる素晴らしい希望に満ちた年になりますよう心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

年男[🐮]年女が語る

丑年（うしどし）生まれの5人の方々に、日々の生活や

健康が一番大切

元気の秘訣は手作り野菜ジュース

長男が結婚し、孫が大きくなったと言っていたらあっという間に日々が過ぎていたという佐渡さん。昔から行事などに出ることが好きで、最近はパッチワークやリズム体操、寿クラブでの旅行が楽しみ。パッチワークは8年程続けていて、先日教わりながらこいのぼりと巾着を作りました。

健康のありがたさを改めて感じてからは、散歩をするようにしたりと、身体に気を使っています。元気の秘訣は、20年間飲んでいる手作りの特製野菜ジュース。毎朝夫婦でコップ1杯飲むのが日課です。

「次男から、定年退職したら一緒に佐渡へ旅行に行こうと言われていて、2年後が楽しみ」と笑顔を見せてくれました。



佐渡 久子さん（勝山新生）

昭和12年生まれ

ヴァイオリンでアヴェ・マリアを弾けるようになりたい

高校を卒業してから郵便局に勤めていた植野さん。40年程前、職場でコンピュータの導入が始まり、勉強してスキルを身に付け、後輩たちを指導していました。そのスキルを麴造りで使う表の作成など、趣味で生かしています。

子どもの頃から好奇心旺盛で、そば打ちやコーヒー焙煎など、たくさんの趣味があるそうです。昨年味噌作りをしてからは、「麴から作ったら、もっと美味しくできるかも」と、麴作りにも挑戦。漬物や甘酒など、料理の幅を広げています。また、4カ月前にはヴァイオリンを始めました。

長年趣味に取り組んでいると、感覚が身に付くようで、「持っている技術を伝えていきたい」とお話していました。



植野 博さん（西町）

昭和24年生まれ

2021年私の抱負

今年の抱負などについて語っていただきました。

医療事務の資格を取得したい

蝦名さんは置戸生まれ置戸育ちで、北見商業高校を卒業後、置戸赤十字病院の事務職員として働いて5年目になります。

学生時代はサッカー部で、真面目に部活動に打ち込んでいました。冬になるとサッカーの練習としてフットサルをしていて、就職後も職場のフットサルチームに所属。毎年行われる夏の大会に向けて、和気あいあいと練習を楽しんでいます。

奥さんと出会ったのも職場内で、フットサルや漫画など共通の趣味もあって仲が深まり、2019年1月に結婚。現在は1児のお父さんです。

3年程前から、医療事務の資格取得に向けて講習を受けているようで、「2月の試験で合格したいな」とお話していました。



蝦名 慧一さん (中央)

平成9年生まれ

バレーも勉強も頑張りたい 楽しんで一緒に過ごしたい

小学5年生の結愛さんは、体を動かすことが大好き。小さな頃から母理絵さんが参加しているミニバレーと一緒にいき、隣で練習している少年団の様子を見ていました。2年生からバレーボール少年団に入って練習を楽しんでいます。「練習がない日は悲しい」ようで、お休みの日はテレビで録画したバレーの試合を見ています。

理絵さんは、「置戸育ちなので、同じ環境で子育てできることがいい。仕事と両立しながら成長を見守っていきたい」とお話してくれました。

お二人にとって一番の思い出は、昨年9月に札幌の北海きたえーるで行われたバレーのワールドカップを家族で見に行ったこと。「また一緒に行きたいね」と笑顔で応えてくれました。



石川結愛さん・理絵さん (若木)

平成21年生まれ・昭和60年生まれ

Oketo
12.5
TOPICS



育連協スポーツ交流会

Oketo
12.6
TOPICS



秋田入地110周年記念看板除幕式

Oketo
12.10
TOPICS



置中2年生職場体験学習校内発表会

Oketo
12.12
TOPICS



ふる少火力だすべえ祭(火起こし体験)

Oketo
12.3
TOPICS



町行政評価委員会が報告書を答申

町の事務事業を町民の目線で検証する町行政評価委員会が12月3日、令和元年度の外部評価報告書をまとめ、深川町長に提出しました。委員会では、オケクラフト生産育成事業の外13事業を評価対象とし審議されました。重点項目として、オケクラフト生産者の無報酬研修制度の見直しや開業支援の必要性、共通事項として積極的な情報発信の推進などを求めました。

Oketo
12.13
TOPICS



秋田しめ飾り・しめ縄作り講座

毎年恒例の「しめ飾り・しめ縄作り講座」が、12月13日秋田地区住民センターで行われました。この日のために、毎年7月に材料となるスゲ草を刈って長期間乾燥させ、準備を進めてきました。子どもから大人まで20人程が参加し、3人一組で協力しながらスゲ草を編み、飾り付けをして完成。出来上がった作品を見て、満足そうな笑顔を浮かべていました。

このまちで暮す人、団体を紹介します。

#おけと生活

わだ としあき
和田 利明さん（宮下）

今回は、11月6日、お食事処一福を引き継ぎオープンした店主の和田利明さんを紹介します。

■経験を生かしお店をオープン

置戸出身の和田さんは、置戸高校を卒業後、レストランに就職し、北見市と東京都で和洋さまざまな料理を広く経験してきました。自分でお店を開きたいと考え、5年前から北見市に戻って居酒屋で働いていたところ、置戸のいところから一福の話を聞き、町の支援制度を受け、ふるさとでの開業を実現しました。



「弁当のテイクアウトも」と和田さん

ランチは一福伝統の味である豚丼、かつ丼をはじめとした食べ応えのあるメニューをそろえ、夕食は定食や一品料理、前職場の繋がりから静岡直送の日本酒などを展開。季節や仕入れの状況により、限定メニューや新メニューを都度追加すること。一番のオススメは「本生まぐろ丼」で、豊洲市場から仕入れた生まぐろを贅沢に使っています。

■今年の抱負は「健康で生きていること」

「東京に住んでいた頃から、猫背解消や体調管理のためジムに通い、筋肉トレーニングをしていました。置戸はスポーツセンターが無料で利用できるのが嬉しいですね。現在はお店の関係で忙しいですが、時間ができたらまた通いたいと思っています。」とお話していました。



オススメの「本生まぐろ丼」

銀河スタンプが「ラポラカード」へ ～町から「おけとプリペイドカード（3,000円分）」をお届け～

現在の「銀河スタンプ」が「ラポラカード（置戸町ポイントカード）」に変わります。これを記念して、町から「おけとプリペイドカード（3,000円分）」を1月中旬頃に町民の皆さまへお届けします。（詳細は後日）



ラポラカード
（置戸町ポイントカード）
置戸町銀河スタンプ会発行

- ・加盟店での買い物100円（税別）につき1ポイントがたまる
- ・1ポイント（1円）から加盟店で利用可能
- ・対象となる町のイベントなどへの参加で、上記と同様に利用可能な行政ポイントがたまる
- ・ポイントの有効期限は付与から2年間

■お問い合わせ 置戸町商工会（☎52-3520）

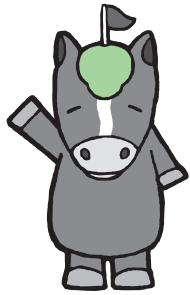


おけとプリペイドカード
（3,000円分）
置戸町発行

- ・1円単位で加盟店での買い物に利用可能
- ・残額は利用の際、発行されるレシートで確認
- ・このカードで買い物をすると、ラポラカードにポイントがたまる
- ・カードの有効期限は令和3年3月31日まで

■お問い合わせ

産業振興課商工観光係（☎52-3313）



名誉町民称号並びに名誉町民章贈呈式 第55回置戸町表彰式

名誉町民称号並びに名誉町民章贈呈式及び第55回置戸町表彰式が2月21日（予定）に中央公民館で開催されます。令和2年度の表彰者として受賞される方々の功績と栄誉を称え、お名前と業績をご紹介します。

名誉町民

井上 久男氏（73歳 西町）

5期20年の長きに渡り、置戸町の振興と発展にご尽力いただいた前置戸町長が、12月15日開会の置戸町議会定例会において満場一致で名誉町民に決定されました。

功労表彰

自治功労 本間 靖洋氏（78歳 緑栄）

平成20年より12年間置戸町代表監査委員として健全な町財政運営に尽力され、置戸町の発展に多大な貢献をされました。

地域振興功労 飯田 常孝氏（75歳 協生）

平成19年より14年間置戸町自治連絡協議会の会長として自治活動の中心となり、地域福祉の分野においても多大に貢献されました。

自治功労 和田 薫氏（68歳 若木）

平成21年11月から教育長として、平成24年6月から2期8年間副町長として置戸町の発展に多大な貢献をされました。

社会貢献表彰（白寿）

須藤 昇 氏	橋本 美智子氏
湊谷 義光氏	橋本 つね氏
高須 俊枝氏	

社会貢献表彰（90歳 50年以上在住）

佐藤 孝子氏	東海林 清光氏
青山 稔 氏	高橋 和夫氏
船越 涉 氏	松田 静子氏
卜部 ノブ子氏	安保 エチ子氏
結城 昭逸氏	松田 トミ子氏
越野 茂 氏	柏原 市子氏
池田 美代氏	渡邊 昭子氏
松井 奈保氏	三上 ミツ子氏
早坂 重夫氏	仁木 カネ氏

宇佐見 美恵子氏	武田 シツ氏
安 喜義氏	川合 貞 氏
高橋 マス子氏	山田 シゲ子氏

善行表彰（行為）

佐々木 桂子氏（宮下）

日本赤十字社へ多額の社資を寄せるとともに、赤十字の奉仕の精神に基づき、長年にわたり献身的な活動をされました。

善行表彰（寄附）

（株）遠藤組
代表取締役 遠藤 智子氏（協生）
清野 キヨ子氏（東京都国立市）
井上 久男氏（西町）
和田 薫 氏（若木）
佐藤 純一氏（勝山公新）
沼津 一憲氏（宮下）

勤続表彰

交通安全指導員

福岡 衛 氏（宮下 40年）

国民健康保険運営協議会委員

長谷川 岳尚氏（中央 20年）

学校給食センター運営委員会委員

長谷川 岳尚氏（中央 20年）

学校医

長谷川 岳尚氏（中央 20年）

学校歯科医

田中 俊昭氏（中央 30年）

スポーツ推進委員

小野垣 裕樹氏（林友 20年）

消防団員

岩崎 靖 氏（若木 30年）

堺 信幸氏（勝山第一 30年）

井上 一 氏（豊住 30年）

千葉 康二氏（境野旭 20年）

上野 志女氏（新光 20年）

※掲載は年齢・年数順及び寄附の受納日順

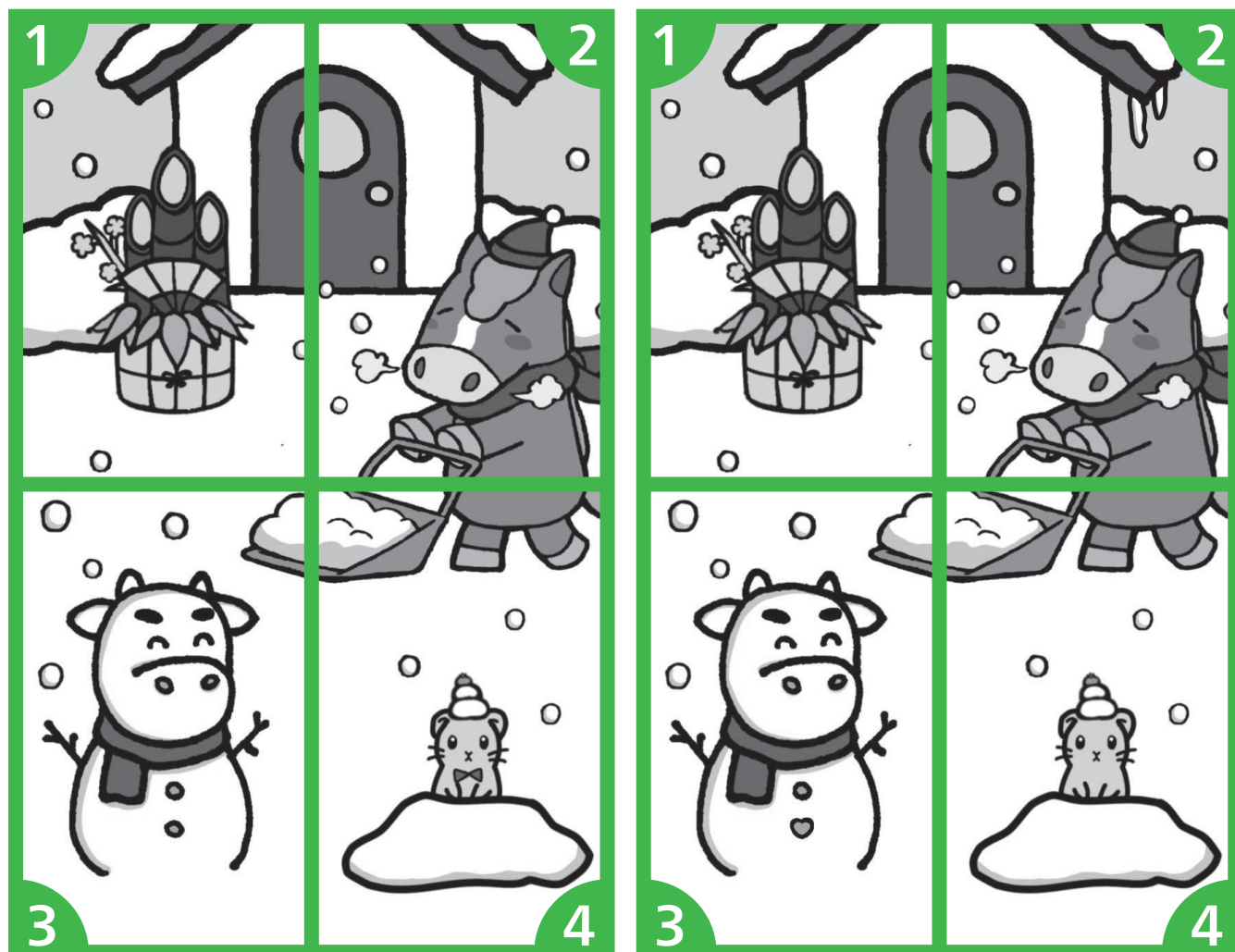


お正月企画読者クイズ

まちがいさがし



今日はお正月。おけばんくんが丑^{うし}の雪だるまを作ったようです。下にある左右の絵を見比べて、1～4のマスの内「間違いが無いマス」を探して答えてみてくださいね。（正解は次号発表）



皆さまからのご応募をお待ちしています。

応募された方にオケクラフトをプレゼントします。応募者多数の場合は抽選となります。結果は景品の発送をもってかえさせていただきます。

【応募方法】

郵便ハガキ（FAX、Eメール、メールフォーム可）にまちがいさがしの答え（1～4のどれか）と次の問いにお答えください。

- ①「広報おけと」で取り上げてほしい内容やご意見、ご感想について
- ②「置戸町ホームページ」で載せてほしい情報や知りたい情報、ご感想について

以上を記入して、郵便番号・住所・氏名を明記の上、令和3年1月20日（消印有効）までお送りください。

【応募先】

〒099-1100 置戸町字置戸181番地 置戸町役場企画財政課地域情報係

【FAX】52-3353 【メールアドレス】joho@town.oketo.hokkaido.jp

【URL】<https://forms.gle/dmCnsGSV3X3jVWV7>



今年も
羽ばたく一年に



表紙 凍てつく樹々（表）
冬のアオサギ（裏）
田口真樹子撮影
発行 置戸町
印刷 有限会社サンコー社